

「栄養教諭レベルアップのためのワークショップ 2015」要項

1 目的

本研究所では 2010 年度から 3 年間、現場で活動する栄養教諭を学習者とし、食育の諸課題を分析、解決に向けてのプランを組み立てる問題解決型ワークショップを開催してきました。その結果、他分野の人々と食育を共有し、共同・協働しながら、共に学び合うことのさらなる必要性が明らかになりました。

2015 年度は、「伝えたいことを考える・発信する力」をキーワードに、管理栄養士としての専門性と教諭としての素養の両面の質をさらに高めるため、アセスメント・課題確認、その解決に向けてのプラン・実施・評価・次の活動 (PDCA) について考えを実行することができる、質の高い栄養教諭活動のネットワークづくりをリードできる人材を育成します。

2 主催

名古屋学芸大学健康・栄養研究所

3 内容と方法

〈内容〉

- (1) 「食育だより」で伝えたいことを考え、作成する
- (2) 「現職教育研究会で説明するとしたら・・・」プレゼンテーションを組み立てる
- (3) 各種研修会におけるプレゼンテーションを組み立て、実施する

〈方法〉

参加者が使用している実物を持ちより、具体的な発題、グループワーク、全体討論、必要な理論や技術法とその展開・応用等 (講師による講義)、質疑、グループワーク、全体シェア…を繰り返す形式で行う。

4 開催期日 (予定)

年3回(8月, 10月, 12月) 9時 30 分～17時

5 開催場所

ウインクあいち (愛知県産業労働センター) 会議室、愛知みずほ大学短期大学部 他

6 参加資格

- 栄養教諭免許取得者及び栄養教諭資格を目指す大学院生
- 実践課題をかかえ、その解決を試行している者
- 原則、全日程を継続して参加できる者

7 定員

20名程度

8 講師

津島市教育委員会指導主事 石村眞一郎

9 ファシリテーター

名古屋学芸大学名誉教授・研究所参与 (食生態学・食教育学) 足立己幸
愛知みずほ大学短期大学部教授・客員研究員 (学校給食学) 上原正子